

小谷野敦 朗読会

悲望

ひぼう

作家・小谷野敦が
究極の私小説『悲望』を朗読！

- ・日時 2011年10月1日(土)19:00-20:30 (開場は開演20分前より)
- ・場所 STARLEQ Cafe スターレック・カフェ (東京メトロ御茶ノ水駅より)
- ・参加費 ¥1,000(1ドリンク付き)
- ・事前予約または当日自由参加
(ただし、定員超過の際には予約のある方を優先します)
- ・定員 20名(座席)

申込方法

9月末日までに、メールもしくはFAXにてお申込み下さい
件名は「朗読会申し込み」とし、ご氏名およびご連絡先(メールアドレス、電話番号、ファックス番号のいずれか)を明記して下さい
[メール] inquiries.for.nekoneko@gmail.com
[FAX] 03-3318-5503

主催 小谷野敦・猫猫塾

『悲望』あらすじ

東大院生の藤井旭は、同じ研究室の女子院生で、企業重役令嬢の笹響子(たかむら・きょうこ)に恋をした。恋愛経験が全くなく、不器用な藤井は相手にされないが、「どんなに拒まれても口説き続けよう」という恐ろしい決意をする。逃げるようにカナダ留学へ旅立った響子を追って、藤井もまたヴァンクーヴァーの地へ、そして響子と同じ学生寮に入ろうとすら画策するが…



©Koyano Ton

見どころ・聞きどころ

主人公はスーカーク? 事実関係や登場人物のモデルをめぐる、憶測と噂—発表時から大きな話題と波紋を呼んだ、小説『悲望』。作者の若き日の実体験に基づいて描かれた、偽りなき究極の私小説です。

今回の朗読会の見どころは、何と云っても作者自身の語りによる物語の再現。登場人物たちの口調・身振り・仕草・心情…を細部に渡って表現します。『悲望』読者も、未見の方も、ぜひこの朗読会をお見逃しなく!

書籍情報



初出: 「文學界」2006年7月号
単行本: 幻冬舎、2007年(¥1,575)[左]
文庫: 幻冬舎文庫、2011年(¥600)[右]

お願い

撮影・録音・録画等を希望される場合は、事前に必ずお申し出下さい。無断での撮影・録音・録画等は固くお断りいたします。

作家プロフィール

小谷野敦
Koyano Ton
(1962-)



東京大学文学部英文学科卒業
東京大学大学院 比較文学
比較文化専攻 博士課程修了
大阪大学助教授、
東京大学非常勤講師などを経て、
作家・比較文学者。

『もてない男』(ちくま新書、1999年)はベストセラーとなる。
2002年、『聖母のいない国』(青土社、のち河出文庫)でサントリー学芸賞受賞。

[小説]

- 『悲望』(幻冬舎、2007年、のち文庫)
- 『童貞放浪記』(幻冬舎、2008年、のち文庫)
- 映画化:小沼雄一監督、2009年
- 『美人作家は二度死ぬ』(論創社、2009年)
- 『中島敦殺人事件』(論創社、2009年)
- 『母子寮前』(文藝春秋、2010年) 芥川賞候補作
- 『東海道五十一駅』(アルファベータ、2011年)

会場アクセス

STARLEQ Cafe スターレック・カフェ

東京都文京区本郷2-8-1 寿山堂ビル2F

(順天堂大学5号館の裏手にあるビル2Fです)

- ・丸ノ内線「御茶ノ水」駅より徒歩5分
- ・JR線「御茶ノ水」駅より徒歩8分
- ・丸ノ内線・都営大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩10分



主催者情報

主催: 小谷野敦・猫猫塾

猫猫塾は、小谷野敦が主宰する人文系教養塾です

[URL] <http://homepage2.nifty.com/akoyano/juku/>

[Twitter] nekoneko_juku

お問い合わせ先

[メール] inquiries.for.nekoneko@gmail.com

[FAX] 03-3318-5503